

第5・6学年 外国語活動学習指導案

平成21年 6月10日(水) 2校時

屋久島町立小瀬田小学校 5年 男子2名 女子4名

6年 男子4名 女子4名 計14名

指導者 前田大悟

1 単元名

Lesson 3 友だちの誕生日を知ろう When is your birthday?

(教材 「英語ノート 2」文部科学省)

2 単元について

(1) 新学習指導要領から

平成20年3月に小学校学習指導要領が告示され、第5学年、第6学年で年間35時間の外国語活動の授業時間数が定められた。学習指導要領による外国語活動では、目標を「外国語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、コミュニケーション能力の素地を養う。」としている。このことは、中学校学習指導要領の配慮事項の第1学年における言語活動の中にある「小学校における外国語活動を通じて音声面を中心としたコミュニケーションに対する積極的な態度などの一定の素地が育成されることを踏まえ、身近な言語の使用場面や言語の働きに配慮した言語活動を行わせること。」からも、小学校における外国語活動では、中学校との連携を十分に考慮しながら、児童に目標に合ったコミュニケーション能力の素地を養う必要がある。(英語ノート指導資料、文部科学省より抜粋)

(2) 単元の位置とねらい

この時期の児童は、アルファベットの歌や大文字や小文字を使ったカルタゲームなどを通して、聞くこと話すことなどの表現活動に親しんでいる。また、動物や1～100までの数字の表現に親しみ、ペアやグループでのインタビュー活動を通して英語への興味・関心もある程度高まっている。そこで、身近な英会話の一つとして自分や友だちの誕生日の英語表現や尋ね方、応え方に慣れ親しませ、意欲的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てることができると考えて本単元を設定した。

本単元は、世界と日本の祭りや行事を題材に、月名の英語表現をもとに、お互いの誕生日を尋ね合う活動を意図した内容である。日常生活においては、自分の誕生日を人に伝えることはあまりないが、誕生日に限らず、日常生活において、When~?(~はいつですか。いつ~しますか。)という質問に対して答えるような場面は多い。そこで、身近な誕生日を扱うことで、そこから広がる場面を視野に入れ、コミュニケーション能力の素地を養いたい。

主な言葉や英語表現としては、1月から12月までの月名、1から31までの序数(日付での表現)、「When is your birthday?」「My birthday is ~.」である。月名や序数については多くの児童にとって初めて触れる英語表現となる。そこで、身近な誕生日や季節の行事などと関連づけて扱うことで児童が身近に感じられるようにしたい。また、自分の誕生日を紹介する活動では、コミュニケーションを図る楽しさを体感できるように展開を工夫したい。

(3) 児童の実態から

本学級の外国語活動における児童の実態は以下のとおりである。

外国語活動を5時間行った後の5月13日に事前調査を行った。本学級は5・6年の複式学級であるため、

()内の数字は、(5年生の人数・6年生の人数)を表している。

(5月13日 アンケート調査実施 実施人数5年6名 6年8名 計14名)

①	外国語活動は楽しいですか。						
楽しい	12人 (5・7)	どちらかといえば楽しい	1人 (1・0)	どちらかといえば楽しくない	1人 (0・1)	楽しくない	0人 (0・0)

②	外国語活動でどんなことをしたいですか。				
英語ゲーム	9人 (5・4)	会話	2人 (0・2)	特になし	3人 (1・2)
③	外国語活動をとおしてどんなことができるようになりたいですか。				
話したい	7人 (2・5)	言葉を覚えない	3人 (3・0)	歌を歌えるように	2人 (0・2)
				発音を正しく	1人 (1・0)
書けるように	1人 (0・1)				
④	外国語活動では、どんな活動が好きですか。(複数回答可)				
聞くこと	0人	単語や会話を覚えること	0人	歌を歌うこと	8人 (4・4)
会話や紹介をすること	0人	ゲーム	13人 (5・8)	その他	0人
⑤	外国語活動では、どんな活動が苦手ですか。(複数回答可)				
聞くこと	6人 (4・2)	単語や会話を覚えること	4人 (3・1)	歌を歌うこと	2人 (0・2)
会話や紹介をすること	8人 (3・5)	ゲーム	0人	その他	
⑥	アルファベットの大文字や小文字を見て、言うことができますか。				
できる	5人 (2・3)	だいたいできる	6人 (1・5)	あまりできない	3人 (3・0)
				できない	0人
⑦	1～100までの数字を見て、言うことができますか。				
できる	8人 (3・5)	だいたいできる	5人 (2・3)	あまりできない	1人 (1・0)
				できない	0人
⑧	外国語での月や日の表現について知っていますか。				
知っている	4人 (0・4)	少し知っている	6人 (2・4)	あまり知らない	1人 (1・0)
				知らない	3人 (3・0)

[考察]

以上の結果から、本学級の児童5年(6名)6年(8名)は、外国語活動に対して、ほとんどの児童が楽しく活動できていることがわかる。活動の中でも英語を使ったゲームや歌については、多くの児童が好きな活動としている。しかし、英語を聞いて覚えたり、会話や紹介をしたりすることは苦手と答えている児童も多く、ゲームや活動の中で使う英語表現に対しては抵抗は少ないが、言葉や表現を覚えることに対しては抵抗があることがわかる。その理由としては、「難しそう」や「恥ずかしい」といったことも多い。そこで、導入段階では補助教材(CD)を活用し、丁寧に聞く活動をとおして、英語表現に親しませたり、音声だけでなく絵カードなどを使い視覚的にわかりやすく提示したりすることで苦手意識を払拭させたい。

また、これまでに学習したアルファベットの大文字・小文字については覚えていないと応えた児童も3名いる。アルファベットの小文字の「b」と「d」や「p」と「q」などがよく似た字形であることも原因の一つである。数字に関しては、ほとんどの児童が1から100までの数字について目にして言うことができるようになってきている。アルファベットや数字は最も身近にある英語の一つであり、今後の学習でも取り扱うことも多い表現なので楽しく慣れ親しませていきたい。

(4) 複式学級の特徴から

本校では、外国語活動を指導するに当たって、A年度・B年度で指導計画を編成している。A年度は英語ノート1、B年度は英語ノート2の内容を取り扱っている。下に示す表はそれぞれの年度での単元、語彙語法を表している。また、実施学年の欄には、系統指導学年を示している。

英語ノート試作版を基に本年度の指導計画を作成したため、英語ノート現本とは一部の単元に相違があり、再編成を予定している。

A年度（英語ノート1）	実施 学年	B年度（英語ノート2）〔本年度〕	実施 学年
<u>L1 世界の「こんにちは」を知ろう</u> ・ Hello. ・ Hello. My name is ~. Hello~. ・ What's your name? Nice to meet you.	中 高	<u>L1 アルファベットで遊ぼう</u> ・ ABCD~	中 高
<u>L2 ジェスチャーをしよう</u> happy / fine / hungry / sleepy How are you? I'm (fine / happy / hungry / sleepy)	中 高	<u>L2 いろいろな文字があることを知ろう</u> ・ a b c d ~ ・ What's this? It's ~ . ・ 数字1 ~ 1 0 0, 動物など	中 高
<u>L3 数で遊ぼう</u> ・ one, two, three, four, five, six, seven, eight, nine, ten, eleven, twelve, thirteen, fourteen, fifteen, sixteen, seventeen, eighteen, nineteen, twenty ・ How many ~?	中 高	<u>L3 友だちの誕生日を知ろう</u> ・ January, February, March, April, June, July, August, September, October, November, December. ・ first, second, third, fourth, ~ thirty-first ・ When is your birthday? ・ My birthday is June thirteenth.	
<u>L4 自己紹介をしよう。</u> I like ~. ・ apple, banana, cat, fish, soccer ・ Do you like ~? Yes, I do. / No, I don't.		<u>L4 できることを紹介しよう。</u> ・ Can you swim? Yes, I can./ No, I can't. ・ I can play soccer. I can't swim.	高
<u>L5 いろいろな国の衣装を知ろう。</u> ・ t-shirt, sweater, pants, shorts, skirt, socks, shoes, cap ・ I like blue. I don't like red. ・ Do you have a red cap? Here you are. Thank you.		<u>L5 道案内をしよう</u> ・ park, bookstore, school, department store, flower shop, police box, restaurant ・ Go straight. / Turn left.(right) ・ Excuse me. Where is the school? ・ Go straight. / Turn left. / Stop.	高
<u>L6 外来語を知ろう</u> ・ tomato, lemon, donut, cake, pudding ・ Hamburger, please. ・ What do you want? Strawberries, please.	中 高	<u>L6 行ってみたい国を紹介しよう</u> ・ France, Italy, Australia, China, Korea, Japan, America, Brazil, Egypt ・ Where do you want to go? I want to go to Italy.	中 高
<u>L7 クイズ大会をしよう</u> ・ starfish, lobster, jellyfish, octopus, butterfly, bird, pencil ・ What's this? ~. What's this? It's a pencil.	中 高	<u>L7 自分の一日を紹介しよう</u> Lunch, dinner, clean, eat, get up, go home What time do you get up? I get up at 7:00. I eat breakfast at 7:30.	
<u>L8 時間割を作ろう</u> ・ Japanese, math, science, social studies, P.E., music, home economics, arts and crafts, English. ・ Sunday, Monday, Tuesday, Wednesday,	高	<u>L8 オリジナルの劇を作ろう</u> ・ Grandpa pulled the turnip. Grandma pulled grandpa. The girl pulled grandma.	

Thursday, Friday, Saturday • I study math on Friday.			
L9 ランチメニューを作ろう。 • rice, miso soup, natto, bread, sandwich, yogurt, curry and rice • What would you like? I'd like rice and miso soup.		L9 将来の夢を紹介しよう Teacher, doctor, racing driver, cook, firefighter, singer, nurse • I want to be a singer. • What do you want to be? • I want to be a teacher.	

[考察]

これまで現5年生は複式3・4年生学級で「中」で示した学習内容を学んできた。現6年生は既に高学年の内容にまで触れている。本年度から本格的に外国語活動が始まり、5・6年生で同内容の学習をするが、2つの学年間には英語学習に経験の差がある。そこで、実態把握を行った上で、5年生に配慮した指導を心掛けたい。

本単元の2-(3)のアンケート調査では月や日付の表現について「知っている・少し知っている」と応えた児童が10名、「あまり知らない・知らない」と答えた児童が4名いた。「知っている」と答えた児童は、曜日や特定の月の表現についてある程度の知識はもっていた。日常生活の英語表現から得た知識や経験であると推測される。この知識や経験を生かしながらも、本単元の導入段階では、児童が月や日付(序数)の表現に初めて触れるものとして扱っていくことが望ましいと考える。

3 単元のねらい

- (1) 積極的に友だちに誕生日を尋ねたり、自分の誕生日を答えたりする。(意欲・態度)
- (2) 月や誕生日の英語表現に慣れ親しむ。(聞くこと・話すこと)
- (3) 世界と日本の祭りや行事に興味を持つ。(興味・関心)

4 指導計画(全4時間)

過程	主な学習活動	時	指導上の留意点・英語表現など
つかむ	1 各月の英語表現を知る。 めあて 1月から12月の英語の言い方を知ろう。 (1) 1月から12月の月の言い方を知る。 (2) 自分の誕生月を英語で答える。 (3) CDを聞いて、挿絵の行事が何月にどの国で行われるかを聞く。(英語ノート) (4) 月カードを使ってカルタとりをする。 まとめ January February March～と言う。	1	• 各月の行事に関連させて理解を深める。 January February March April May June July August September October November December My birthday is ~.
見通す	2 月の言い方に慣れ、日付の表現を知る。 めあて 数字と日付のちがいを知ろう (1) 1月から12月の言い方を復習する。 (2) 数字と日付の表現の違いに気づき、日付の表現の仕方を知る。練習する。 (3) 自分の誕生日を答える。 (4) CDを聞いて、健の家族の誕生日を答える。(英語ノート) まとめ 日付を言うときにはone, two, three～ではなく first, second, third～という表現になる。	1	• 数字と日付の違いに気づけるように、日本語での例をあげる。 (一日…ついたり、二日…ふつか) first second third fourth fifth sixth seventh eighth ninth tenth eleventh twelfth thirteenth fourteenth fifteenth sixteenth seventeenth eighteenth nineteenth twentieth twenty-first thirtieth thirty-first grandfather grandmother father mother

	<p>※ fourth(4日)~twentieth(20日)thirtieth(30日)は t h (～ス) の発音になる。</p> <p>※ twenty-first(21日)~twenty-ninth (29日)は twenty (20) に first, second, third~をつけるとよい。</p>		<p>brother sister</p> <p>When is your birthday?</p> <p>My birthday is ~.</p>
深める	<p>3 自分や相手の誕生日について尋ねたり、答えたりする。(本時)</p> <p>めあて</p> <p>誕生日をたずねよう。</p> <p>(1) 月と日付の英語表現を復習する。</p> <p>(2) インタビュー活動をする。 友だちの誕生日調べ、ペア→全体 (英語ノート)</p> <p>(3) 誕生日クイズをする。</p> <p>まとめ</p> <p>When is your birthday? や My birthday is ~. という表現を使う。</p>	1	<p>When is your birthday?</p> <p>My birthday is ~.</p>
まとめる	<p>4 誕生月のカレンダーを作る。</p> <p>めあて</p> <p>誕生日のカレンダーを作ろう。</p> <p>(1) 月と日付の英語表現を復習する。</p> <p>(2) 誕生月のカレンダーを作る。</p> <p>(3) カレンダーをもとに自分の誕生日を紹介する。</p> <p>まとめ</p> <p>誕生日のカレンダーを紹介し合う。</p>	1	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの誕生日月に関連する行事などの絵を描かせたり、イメージの色で塗らせたりして月の様子を表したカレンダーになるようにする。

5 本時 (3/4)

(1) 目標

- 英語で積極的に友だちに誕生日を尋ねたり、答えたりしようとする。(意欲・態度)
- 月や日の英語表現に親しみ、誕生日を尋ねたり、答えたりすることができる。(聞くこと・話すこと)

(2) 指導に当たって

本時は、月や日の表現を使って、積極的に友だちに誕生日を尋ねたり、答えたりする活動をとおして、コミュニケーション能力の素地を養うことをねらいにしている。

Greeting (あいさつ) の段階では、気分カードを使って英語学習の気分を盛り上げたい。さらに学習内容に関係する歌を元気よく歌わせることで学習意欲を高めたい。また、前時まで学習している月と日付の英語表現をフラッシュカードを用いてリズムよく発音させることで発音の仕方や意味を想起させたい。

Activity (活動) の段階では、誕生日を尋ねる “When is your birthday?” と誕生日を答える “My birthday is ~.” の表現について全体・ペアでの練習を重ねて表現に慣れさせたい。全体でのインタビュー活動では、黒板の絵カードを参照させて、助け合わせながら進んで誕生日を尋ね合う活動を展開したい。

さらに、ゲーム活動では、だれとでも喜んでコミュニケーションを楽しむようにさせたい。

振り返りの段階では、振り返りカードを活用し、児童自身に本時の学習を振り返らせ、実生活での利用を勧め、次時への意欲を高めたい。

(3) 展開

展開	学習活動	時間	指導上の留意点	英語表現・言語素材
	<p><u>Greeting (あいさつ)</u></p> <p>1 はじめのあいさつをする。</p> <p>(1) 全体であいさつをし、個別にもあいさつをする。</p>	5	<ul style="list-style-type: none"> 気分カードを活用し、あいさつの表現をさせる。 	<p>Are you ready?</p> <p>Let's start.</p> <p>Hello everyone.</p>

親しむ	<p>2 元気に歌を歌う。</p> <p><u>Let's chant</u></p> <p>(1) 月と日付の言い方を復習する。 January February March April May June July August September October November December first second third fourth ~ nineteenth twentieth twenty-first ~ thirtieth thirty-first</p> <p>(2) 歌を歌う。 めあて(Today's task) 誕生日をたずねよう。</p>	10	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽しい雰囲気を作る。 ※ 月カード, 日付カード ※ 歌の歌詞掲示用 ・ 月カードと月の絵を対応させて, それぞれの月の読み方を復唱させる。 ・ 数字と日付の読み方の違いを振り返り, 1 ~ 3 1 の読み方を確認する。 ・ テンポよくチャンツをし, リズムで親しませる。 	<p>Hello everyone. How are you? I'm ~.</p> <p>Let's sing a song of "twelve Months". Today's task is ~.</p>
ふれる・楽しむ	<p><u>Activity</u> (活動)</p> <p>3 インタビューをする。(英語ノートの活用)</p> <p>(1) 尋ね方や答え方を知る。 <u>When is your birthday?</u> <u>My birthday is ~.</u></p> <p>(2) ペアになって誕生日を尋ねたり, 答えたりする。</p> <p>(3) 全体で誕生日を尋ねたり, 答えたりする。</p> <p>4 誕生日当てクイズをする。</p> <p>(1) 誕生日当てクイズの仕方を知る。</p> <p>(2) 誕生日当てクイズをする。 When is ~'s birthday? ~'s birthday is ~.</p>	15 10	<ul style="list-style-type: none"> ・ 誕生日を尋ねたり, 答えたりする表現を繰り返して慣れさせる。 ・ ペアでの会話を通して, <u>When is your birthday?</u>の表現に慣れ親しませる。 ・ 活動に積極的でない児童には声をかけて, 一緒に活動することで安心感を持たせる。 ・ 尋ねた誕生日は英語ノートに数字で記入させる。 ・ 音楽をかけて英語の表現を楽しみ雰囲気を作る。 ・ 学級内の児童の誕生日当てクイズをしながら, <u>When is ~'s birthday?</u>の表現に慣れ親しませる。 	<p>Repeat after me. Let's read When is your birthday? My birthday is ~. Please pair up. Please make group of ~. Open your textbook to page 21. Then write your friend's name and birthday on page 21. I'm going to explain the rules. Do you have any questions?</p>
振り返る	<p>5 学習のまとめをし, 本時を振り返る。 まとめ When is your birthday? や My birthday is ~. という表現を使ってたずねたり, 答えたりすることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 振り返りカードなどの活用 <p><u>Greeting</u> (あいさつ)</p> <p>6 終わりのあいさつをする。</p>	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本時で扱った表現を振り返る。 ・ 振り返りカードを活用し, 本時の活動について自己評価をさせる。 ・ 活動でよかった点を具体的に紹介して次時への意欲を高める。 	<p>That's all for today. Thank you for teaching English. See you See you.</p>

(4) 評価

英語の月や日の表現を使って, 積極的に友だちに誕生日を尋ねたり, 答えたりしようとしたか。

(5) 重要単語や表現

- 月を表す単語

January February March April May June July August September October November December

- 日付を表す単語

First Second Third Fourth Fifth Sixth Seventh Eighth Ninth Tenth Eleventh Twelfth Thirteenth
Fourteenth Fifteenth Sixteenth Seventeenth Eighteenth Nineteenth Twentieth Twenty-first
Thirtieth Thirty-first

- 誕生日を尋ねたり, 答えたりする表現

When is your birthday?

My birthday is ~.